

学校通信『自分に自信と夢を』 第60号 文責 古澤

「確かな学力」の育成 ～分かる授業を目指して～ 特集1

県下の各学校では、曜日と研究主題を決めて、学校内で研修が行われています。大津小では、毎週水曜日の午後3時45分から4時45分まで校内研修をしています。本校は、平成26年度から4年間、文部科学省指定研究開発学校の指定を受け、実生活に生かすことができる思考力・判断力・表現力の育成を目指した新教科「生活数理」の開発を中心に研究実践を重ねてきました。

小学校では、2020年度（令和2年度）から新しい学習指導要領がスタートしました。また、熊本県では、「熊本の学び推進プラン」の取組が始まりました。今年度は、新学習指導要領及び「熊本の学び推進プラン」を踏まえ、下記の研究主題を掲げ、できることから取り組んでいます。なお、裏面は、「熊本の学び推進プラン」の啓発チラシ（熊本県教育委員会）を掲載しています。

夢中で学び、高め合う児童をめざして ～「生活数理」から、主体的・対話的で深い学びへ～

現在、新型コロナウイルス感染拡大防止を講じたうえで、研究主任の山口理恵先生や学力向上担当の田邊愛子先生が中心となり計画的に取り組んでいます。今号では、その一部を紹介します。



Zoomによる校内研修

6月11日（木）に第3回校内研修をしました。第1・2回の研修は、3密を避けるために体育館で行いましたが、今回は各学年ごとに教室に分散し、電子黒板を活用してZoomによる研修を行いました。【左写真】初の試みでしたが、ICT担当の松永ゆか先生を中心に、機器の準備や当日のグループトークの発表など、研修を深めることができました。【右写真】



感染症拡大防止に向けた研修



7月15日（水）に「感染症予防対策」の職員研修を行いました。熊本セントラル病院に勤務の川辺雅美様（感染管理認定看護師）から感染症拡大防止に向けた学校での取組の在り方についての講話【左写真】と、授業中のウイルスの広がりについての演習【右写真】を行い認識を深めました。



マシュー・サイバート先生 ありがとう

大津町ALTのマシュー・サイバート先生が、5年間の勤務を終えアメリカに帰国されることになりました。4日（火）は、大津小での最後の授業となり、給食時間に放送でメッセージをいただきました。



- 学校生活の中で何か楽しいことを見つけてください。
- 自分の未来のために、現在している勉強は大切です。
- 何が好きか、どんな人になりたいかを探しましょう。

最後の授業やメッセージの後、小学校5年生から習っているバイオリンの演奏をプレゼントしていただきました。先生のアメリカでの御活躍を応援しています。

